



和解仲介申立書

平成27年3月27日

原子力損害賠償紛争解決センター 御中

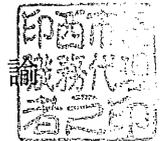


〒270-1396 千葉県印西市大森2364番地2

申立人 印西市

印西市長職務代理者

印西市副市長 高橋



〒100-8560 東京都千代田区内幸町一丁目1番3号

相手方 東京電力株式会社

代表執行役社長 廣瀬 直己

申立ての趣旨

相手方は、申立人に対し、金1億464万7円を支払えとの和解の仲介を求める。

和解の仲介を求める事項及び理由

第1 本申立てについて

1 はじめに

平成23年3月11日に発生した東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故は、広範囲に深刻な影響をもたらしている。この影響は本市にも及んでいることは明らかである。

本市は、環境省より汚染状況重点調査地域に指定され、印西市放射性物質除染実施計画により放射線量の低減化を実施している。また、農産物の一部が出荷自粛制限となっている状況である。

事故の対応は、平成23年4月5日の飲料用地下水の放射性物質検査を皮切りに、放射線対策の総合調整を担当するための放射線対策室の設置、印西市除染実施計画の策定、公共施設等の空間放射線量の測定、農産物・流通食品・給食等の食品の放射能濃度の測定、市民を対象とした放射線に対する講演会、除染の実施、放射線に対する健康不安の相談の実施、内部被ばく測定に対する補助金の交付など全庁を挙げてこの問題に取り組んでいる。

現在も、除染が必要な箇所が発見されること、指定廃棄物を市内に保管していること及び除染により発生した多くの除去土壌を現場保管しているなど、放射線対策業務の必要性がなくなる見込みは立っておらず、今後も継続的に行われていくことが見込まれる。

2 申立てに至る経緯の概要

本市は平成23年度分を平成24年5月21日に、平成24年度分を平成25年5月23日にそれぞれ請求し、平成27年2月6日には平成23年度・平成24年度及び平成25年度分を精査して改めて請求している。また、東京電力株式会社で賠償の枠組みが定まったものとして、平成25年1月21日、平成25年3月4日、平成25年3月22日、平成25年9月6日、平成25年10月4日及び平成26年8月6日に別途請求している。しかし、東京電力株式会社は、「中間指針などを踏まえ、損害賠償範囲や手続きなどの検討を鋭意進めている」など曖昧で抽象的な回答を繰り返している。

そのため、千葉県や県内市町村と連携して平成26年8月5日付けで「原子力損害賠償に係る質問」を東京電力株式会社に対し提出したが、平成26年10月15日の東京電力株式会社からの回答は、「原子力損害賠償紛争審査会が決定した中間指針などを踏まえ、適切に対応させていただきたいと考えており、引き続き検討を進めてまいります。」であり、これまで同様の見解の繰り返しや形式論に終始するものが多く、具

体的な内容が認め難く、損害賠償を誠実に進めていくという姿勢に欠けると言わざるを得ない内容であった。

本市は、その後も継続的に交渉しているが、東京電力株式会社は自社の都合による説明を繰り返すのみであり、任意の交渉進展が期待できない状況となっている。

以上のことから、東京電力株式会社が賠償に応じていない損害について適正な賠償を求めるべく、本件申立てに至ったものである。

なお、本件申立てに含まれない、平成26年度分は今後本件と同様に対応する予定である。

第2 和解の仲介を求める事項（損害）

1 概要

既述のように、本市は、多大な放射線対策業務を迫られることとなったが、これらの業務は、これまでの自治体業務として行われていなかった業務であり、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故がなければ行う必要のなかった業務である。

本申立ては、本市における平成23年度、平成24年度及び平成25年度に生じた損害の賠償を求めるものである。

本申立ての対象となっている損害は、①放射線量低減対策費用、②検査費用、③人件費という3つの分類とする。

それぞれの概要は、①放射線量低減対策費用は、保育園や道路などの除染及び道路除染に伴って発生した側溝汚泥を保管するための仮置場を設置するために要した費用、②検査費用は、給食や農産物出荷前などの検査に要した費用、③人件費は、放射線対策全般に専任で対応した職員の人件費である。

2 損害について（別表について）

上記損害概要が①から③までの各損害の詳細な項目は多岐にわたるため、それぞれ別表として整理した。

別表1が放射線量低減対策費用について、別表2が検査費用について、別表3が人件費についてのものである。

それぞれ、「項目」及び「内容」欄記載の損害につき、「金額」欄記載欄の額の賠償を求めるものである。

以 上

添付書類

申立書副本 2通

別表 1 放射線量低減対策費用

	担当課	支出年度	項目(契約件名)	支出額	金額 (支出額のうち申立額)	内容(詳細な状況説明)
1	保育課	23	除染用消耗品	¥6,612	¥3,760	保育園を除染する際に必要となった費用
2	保育課	23	除染用消耗品	¥19,845	¥19,845	保育園を除染する際に必要となった費用
3	保育課	23	除染用消耗品	¥26,915	¥1,890	保育園を除染する際に必要となった費用
4	保育課	23	除染用消耗品	¥5,694	¥4,400	保育園を除染する際に必要となった費用
5	管財課	24	除染土保管ボックス設置工事	¥7,350,000	¥7,350,000	道路側溝の除染に伴い発生した汚泥を保管するため のコンクリート製の保管箱の設置費用
6	本埜支所	24	除染土保管ボックス設置工事	¥2,520,000	¥2,520,000	道路側溝の除染に伴い発生した汚泥を保管するため のコンクリート製の保管箱の設置費用
7	本埜支所	24	本埜支所駐車場外構工事	¥493,500	¥493,500	除染土保管ボックスの外周に立入防止の防護柵を 設置した費用
8	土木管理課	24	平成24年度印西市除染作業業務委託	¥249,522	¥249,522	道路の側溝等を除染する際に必要となった費用
9	土木管理課	24	印西地区除染作業業務委託(H24-2)	¥441,000	¥441,000	道路の植樹帯等を除染する際に必要となった費用
10	環境保全課	25	平成25年度民有地放射線量低減化業務委託 (H25-1)	¥7,350,000	¥2,000,484	民有地を除染する際に必要となった費用
11	環境保全課	25	平成25年度民有地放射線量低減化業務委託 (H25-2)	¥2,985,150	¥1,245,466	民有地を除染する際に必要となった費用
12	環境保全課	25	平成25年度民有地放射線量低減化業務委託 (H25-4)	¥1,365,000	¥106,916	民有地を除染する際に必要となった費用
13	環境保全課	25	平成25年度民有地放射線量低減化業務委託 (H25-5)	¥490,350	¥79,634	民有地を除染する際に必要となった費用
14	土木管理課	25	印西市除染作業業務委託(25-2)	¥454,230	¥454,230	道路の植樹帯等を除染する際に必要となった費用
			合 計		¥14,970,647	

別表2 検査費用

	担当課	支出年度	項目(契約件名)	支出額	金額 (支出額のうち申立額)	内容(詳細な状況説明)
1	農政課	23	農地土壌の放射性物質検査に係る備品取得 定温乾燥機SDN27P	¥82,635	¥41,635	農地の土壌を検査する際、必要となる定温乾燥機の費用
2	農政課	23	農地土壌の放射性物質検査に係る備品取得	¥186,795	¥70,125	農地の土壌を検査する際、必要となる土壌採取器の費用
3	経済政策課	24	放射性物質検査に関する研修会(第4回)	¥2,220	¥2,220	消費者庁における放射能濃度検査の研修会への交通費
4	経済政策課	24	放射性物質検査に関する研修会(第5回)	¥2,500	¥2,500	消費者庁における放射能濃度検査の研修会への交通費
5	経済政策課	24	放射性物質検査機器用消耗品	¥25,200	¥25,200	消費者庁から貸与された放射能濃度検査機器による一般食料品を検査する際、必要となる消耗品類
6	経済政策課	24	消耗品(放射性物質検査用・着ぐるみ用)	¥13,536	¥13,536	消費者庁から貸与された放射能濃度検査機器による一般食料品を検査する際、必要となる消耗品類
7	経済政策課	24	放射性物質検査用プリンター・掃除シート	¥19,750	¥19,750	消費者庁から貸与された放射能濃度検査機器による一般食料品を検査する際、必要となる消耗品類
8	農政課	24	放射能測定機器校正業務(カマ線スペクトロメーターLB2045)	¥70,000	¥35,000	農産物出荷前検査の測定に関わる測定器の校正費用
9	農政課	24	農産物の放射性物質検査事業消耗品(LB2045用マリネリカー)	¥84,000	¥42,000	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
10	農政課	24	農産物の放射性物質検査事業消耗品(LB2045用マリネリカー専用専用蓋)	¥21,000	¥11,000	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
11	経済政策課	25	放射性物質検査に関する研修会	¥5,700	¥5,700	消費者庁における放射能濃度検査の研修会への交通費
12	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(4月分)	¥68,880	¥34,880	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用
13	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(5月分)	¥61,530	¥30,530	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用
14	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(6月分)	¥50,400	¥25,400	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用
15	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(7月分)	¥51,030	¥25,030	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用
16	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(8月分)	¥51,030	¥25,030	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用
17	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(9月分)	¥50,400	¥25,400	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用
18	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両賃借(10月分)	¥51,030	¥25,030	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の賃借費用

別表2 検査費用

	担当課	支出年度	項目(契約件名)	支出額	金額 (支出額のうち申立額)	内容(詳細な状況説明)
19	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両 賃貸借(11月分)	¥50,400	¥25,400	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の賃借費用
20	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両 賃貸借(12月分)	¥79,957	¥39,957	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の賃借費用
21	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両 賃貸借(1月分)	¥51,030	¥25,030	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の賃借費用
22	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両 賃貸借(2月分)	¥49,140	¥24,140	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の賃借費用
23	農政課	25	平成25年度農産物の放射性物質検査用車両 賃貸借(3月分)	¥61,530	¥30,530	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の賃借費用
24	農政課	25	放射能測定機器校正業務(ガンマ線スペクトロメータ LB2045)	¥157,500	¥83,500	農産物出荷前検査の測定に関わる測定器の校正費 用
25	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両 ガソリン代	¥4,139	¥2,139	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の燃料費
26	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両 ガソリン代	¥3,753	¥1,753	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の燃料費
27	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両 ガソリン代	¥5,232	¥2,232	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の燃料費
28	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両 ガソリン代	¥5,073	¥2,073	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の燃料費
29	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両 ガソリン代	¥5,073	¥2,073	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の燃料費
30	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両 ガソリン代	¥4,817	¥2,817	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両 の燃料費
31	農政課	25	農産物の放射性物質検査員用長靴	¥4,800	¥2,800	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる長靴
32	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業消耗品(キッチン ペーパー、ティッシュ、除菌タオル)	¥4,470	¥2,470	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗 品類
33	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業消耗品(ホリ袋 No.10、No.15)	¥3,550	¥1,550	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる消耗 品類
34	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業消耗品(キッチン ペーパー、ティッシュ、除菌タオル)	¥5,130	¥2,130	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗 品類
35	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(ホリ袋)	¥2,000	¥1,000	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる消耗 品類
36	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(包丁、 まな板等)	¥10,310	¥5,310	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる消耗 品類

別表2 検査費用

	担当課	支出年度	項目(契約件名)	支出額	金額 (支出額のうち申立額)	内容(詳細な状況説明)
37	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(粘着マット、使い捨て手袋等)	¥19,644	¥9,644	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
38	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(LB2045用マリネリ、カー)	¥84,000	¥42,000	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
39	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(EPSONトナー LPA3ETG15)	¥29,400	¥14,400	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
40	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(除菌剤)	¥3,980	¥1,980	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
41	農政課	25	農産物の放射性物質検査事業用消耗品(LB2045用マリネリ、カー専用蓋)	¥21,000	¥10,000	農産物の検査用試料を検査する際、必要となる消耗品類
42	農政課	25	農産物の放射性物質検査用車両ガソリン代	¥4,817	¥2,417	農産物の検査用試料を採取する際、必要となる車両の燃料費
			合 計		¥797,311	

※ No.1、2は請求番号1760000004で賠償対象外とされたもの。

No.8、9、10は請求番号1P500000006で賠償対象外とされたもの。

No.12～42は請求番号1PG00000006で手続中であったもの。

別表3 人件費

	担当課	支出年度	項目(契約件名)	支出額	金額 (支出額のうち申立額)	内容(詳細な状況説明)
1	環境保全課	23	職員人件費	¥11,644,822	¥11,644,822	放射線対策専任職員人件費 (うち時間外1,181,577円)
2	環境保全課	24	職員人件費	¥41,072,778	¥41,072,778	放射線対策専任職員人件費 (うち時間外767,693円)
3	環境保全課	25	職員人件費	¥36,154,449	¥36,154,449	放射線対策専任職員人件費 (うち時間外296,264円)
			合 計		¥88,872,049	